

～母なる大地の精霊のうたが聴こえる～

大地の精霊たちが輪になって歌を唱和しながら踊っている。
耳を澄ますと風のささやきや草木の揺らぎの合間に美しい歌声が聴こえてくる。
こんなに力強く美しい六つ突起文様のある、造形も技術も大変高度な縄文土器が
岡山の縄文時代中期末(約4000年前)の「長縄手遺跡」に存在していたのは驚きです。
2005年の「岡山県埋蔵文化財発掘調査」報告書や発掘された多くの縄文土器片の中から
猪風来はものすごい造形美のものを発見！猪風来美術館に集う縄文アーティスト4人の協力の下
【長縄手遺跡縄文土器再現プロジェクト】チームをつくり、再現制作に取り組みました。
再現した土器は「秋の縄文野焼き祭り」で見事に焼き上げられ、
4000年前に中国地方に花開いた縄文の美が炎の子宮から姿を現しました！

蘇る岡山・長縄手縄文土器たち

2022年1月5日(水)～3月27日(日)



今回の企画展では長縄手土器の再現8点を含む中国地方の縄文土器約30点を展示します。どうぞ高覧ください。

【長縄手遺跡縄文土器再現プロジェクト】

猪風来・土田哲也(新見市)・北村ますみ(福山市)・兵頭百華(倉敷市)



 **猪風来美術館**
新見市法曾陶芸館
〒719-2552 岡山県新見市法曾609
TEL/FAX 0867-75-2444
<http://www.ifurai.jp/>

日本唯一の現代縄文美術館。
縄文造形家・猪風来と村上原野の縄文野焼き作品など代表作を200点以上常設展示。生命と魂のデザイン～縄文スパイラルアートを現在直下で展覧。

【開館時間】 午前9:30～午後5:00
【休館日】 月曜日(祝日は開館し翌日休館)
(冬期12月～2月は月・火曜日)
【観覧料】 一般400円/高校生200円